

平成 30 年 5 月 1 日

関係機関 各位

市立三次中央病院 緩和ケアセンター

緩和ケア研修会 (ご案内)

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は、当院の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。  
当院では緩和ケアセンター主催の研修会を年間シリーズで開催しております。  
大変お忙しいとは思いますが、多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

謹白

平成 30 年度 第 2 回 市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催  
緩和ケア月例公開研修会

演題：不眠・せん妄治療の基本レシピ  
—重症度別の最適処方指針—

日時：平成 30 年 5 月 14 日(月) 18:00~19:00  
場所：市立三次中央病院 健診センター 2 階 大講堂  
講師：市立三次中央病院 緩和ケアセンター長  
緩和ケア内科医長  
佐伯 俊成 先生

平成 30 年度 第 3 回 市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催  
緩和ケア月例公開研修会

演題：患者・家族の支援に不可欠なコミュニケーション技術  
—上手な聴き方の 5 原則、『影響力』の 7 か条—

日時：平成 30 年 6 月 11 日(月) 18:00~19:00  
場所：市立三次中央病院 健診センター 2 階 大講堂  
講師：市立三次中央病院 緩和ケアセンター長  
緩和ケア内科医長  
佐伯 俊成 先生

申込締切、申込方法は別紙参加申込書をご覧の上、記入していただき、下記まで FAX、または郵送にてお申し込みください。

—問合せ・申込先—

〒 728-8502 三次市東酒屋町 10531 番地  
市立三次中央病院 緩和ケアセンター  
担当：新谷 ひとみ  
TEL：(0824)65-0101  
FAX：(0824)65-0159



市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催  
緩和ケア月例公開研修会③《通算第28回》

●日時：平成30年6月11日（月）  
18:00～19:00 講義・Q&A

●会場：市立三次中央病院  
健診センター2階 講堂

●演題

## 患者・家族の支援に不可欠な コミュニケーション技術

—上手な聴き方の五原則、『影響力』の七か条—

がん緩和ケアはもとより、医療・看護・介護・福祉のあらゆる現場においてユーザーとの意思疎通はたいへん重要ですが、その基本技術を知ると知らないとではユーザーの満足度に大きな差が生じます。「傾聴」と「共感」の実践方法を解説します。

市立三次中央病院 緩和ケア内科医長  
佐伯 俊成

### <講師略歴>

佐伯 俊成(さえき としなり)：

昭和60年広島大学精神科入局。JA吉田総合病院、広島市民病院、中国労災病院、安佐市民病院、東京都立墨東病院精神科を経て、平成8年から広島大学病院精神科助手。平成10年同医局長。平成14年同講師。平成16年同総合診療科准教授。平成25年4月から現職。平成28年10月緩和ケアセンター長兼務。外来・入院緩和ケアに加えて近年は在宅緩和ケアに心血を注ぐ。厚生労働省精神保健指定医、日本心身医学会心身医療認定医、日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学指導医・専門医。



## 緩和ケアセンター主催研修会申込用紙

日時：平成30年6月11日(月)17:30~18:30

会場：市立三次中央病院 健診センター 2階 講堂

演題：患者・家族の支援に不可欠なコミュニケーション技術  
—上手な聴き方の5原則、『影響力』の7か条—

講師：市立三次中央病院 緩和ケアセンター長

緩和ケア内科医長

佐伯 俊成 先生

施設名			
連絡先	TEL :	担当者 :	
申込者 :			
氏名		氏名	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

FAX または郵送でお申し込みください

〒 728-8502

三次市東酒屋町 10531

FAX : (0824) 65-0159

締切は6月8日(金)です。

(緩和ケアセンター 新谷)